一般社団法人 福島県作業療法士会

2022年度 第5回理事会抄録

日時:2022年12月27日(水) $18:00\sim19:50$ 場所: \mathbf{Zoom} システムによる **WEB** 理事会

1. 会長挨拶

2. 定足数報告(総務部長)

出席者数18名(内理事数11名)委任状1名(安齋) 県士会定款第30条に基づき成立

県工会定款第30条に基づさ成立

出席者 **理事**:長谷川、若林、佐藤、岡本、高野、 平野、塚田、根田、近澤、村山、松下

監事:渡邉 **委員長**:鴫原 **支部長**:成田、小野、前田

副部長:荒井(財務)、日下部(総務)

3. 三役の会議等出席動向

月日	内容	場所	出席者
10/28	メディカルクリエーションふくし ま 医療機器スペシャリストブ ースツアー	ビッグパ レット ふくしま	長谷川
10/30	日本作業療法士協会 2022 年度地域支援事業に関する人 材育成研修会	WEB	平野
11/8	令和4年度医療施設用ロボッ ト導入事業中間検証会議	WEB	長谷川
11/18	郡山健康科学専門学校職業 実践専門課程外部委員会	WEB	長谷川、 佐藤
11/29	県中地域リハビリテーション協 議会	ビッグパ レット ふくしま	若林
12/3	HAND「いのちの授業」講師研 修会	いわき ワシント ンホテル	前田
12/9	福島県介護研修事業検討委 員会	WEB	佐藤
12/10	47都道府県委員会	WEB	長谷川、 五百川、 若林、 佐藤、高野
12/21	リハ専門職団体協議会役 員会	WEB	長谷川、 五百川、 若林、 根田、平野

4. 議題1(検討・決議事項)

1) 生活行為工夫情報事業推進委員会の補正予算について(松下委員長)

研修の講師代及び会議費として補正予算を申請 補正予算額: 25,000 円 ⇒承認

2)マイナンバー対応 源泉税手続の運用方法の 一部修正について(岡本財務部長)

運用を一部修正

→承認

3)年会費引き落とし手数料について(岡本財務部 長)

来年度より当法人で負担することとしたい⇒承認

4) 積立金について(岡本財務部長)

設立 40 周年記念事業積立金: 1,500,000 円

目的:2023 年度に発刊される記念誌に使用する

→承認

5) 自立支援型地域ケア会議の助言者基準の見直し について(平野地域保健福祉部長)

- 1. 以下の①~③をすべて満たす者
 - ①キャリアが 10 年以上である
 - ②平成 29 年度以降の「地域包括ケア推進に資する人材育成研修」研修会またはそれに資する研修会参加の修了証がある
 - ③MTDLP 実践研修修了者である
- 2. キャリアが 10 年以上であり、かつ上記1の要件を満たす者と同等の能力があると県士会が認めた者 ※但し、条件に見合わない場合は地域保健福祉部に推薦状を提出し検討する

⇒現行のまま実施。報告案件とし決議はとらず

6) 2023 年度 活動計画の基本方針について(長谷川会長)

→承認

7) ICT 推進委員会及び規約委員会の設立案の検討 について(佐藤事務局長)

・ICT 推進委員会・規約委員会を設置する。

⇒承認

議題2:報告案件

1)第34回福島県作業療法学会の開催形式について (近澤学術部長)

次回学会は対面開催+対面の内容を後日オンデマンド配信する形式とし、コロナ情勢に合わせて対面部分をどこまで縮小するかを検討する運用で進めていく予定。

- 2)総務部より(岡本総務部長)
- ①支部連絡網での回覧文書に関する要綱の改正について
- ②1/15 までに事業計画案の提出をお願いしたい。
- 3) 財務部より (岡本財務部長)

1/15 までに予算申請をお願いしたい。

4) 設立 40 周年記念事業実行委員会 (若林委員長) ①記念式典について

11月13日 設立40周年記念式典終了 来賓16名 表彰者14名 実行委員21名

一般参加3名 計63名

②2023 年度の予算案について

1.500.000 円程度

5. その他

東北医療功労賞に岡本宏二氏が選出され、1/16に仙台で表彰される。

6. 副会長挨拶(若林副会長)